

誤嚥性肺炎と口腔ケア

効率的かつ確実な口腔ケアを行う



兵庫医科大学病院 歯科口腔外科
森川知昭 岸本裕充 木崎久美子
河田尚子 花岡宏美 浦出雅裕

「誤嚥性肺炎は唾液を
誤嚥して...」っていうけど...



菌の濃度からみると…

- ・唾液1ml中1000万個～1億個
- ・歯垢1g中1000億個
- ・糞便1g中の嫌気性菌1000億個

歯垢が最大のターゲット！！

歯垢は厄介な敵！！

バイオフィルムの性質を有する

歯の表面が菌でコーティングされた状態になっており、歯に直接付着している深部の菌には抗菌薬や消毒薬も到達せず、効果を発揮できない

歯垢は厄介な敵！！

歯の表面に強固に固着し、うがいや洗浄程度では最表層の菌が脱落する程度で除去が困難



歯ブラシでゴシゴシこするしかない！

歯垢はどこ？

歯垢は乳白色をしているため、
慣れないと見落としがち…

歯垢を見る目を養う
染め出しをしてみよう！！
歯頸部 →

← 隣接面

<歯垢が残存しやすい部位>

ブラッシングのポイント

歯ブラシはヘッドが小さめで、毛の硬さの表示が「ふつう」または「やわらかめ」を選ぶ。
歯ブラシは鉛筆を持つようにして持ち、歯を1
～2本ずつ磨くつもりで、振動を与えるように
歯ブラシを動かす。

隣接面・歯頸部はとくに丁寧に磨く。

磨く順番を決める。



洗浄の重要性 しっかり洗い流して吸引！！

- 洗浄、吸引が不十分だと、ケアレベルは低下してしまう。
- 吸引システムを完備して頻回に洗浄するだけでも、ケアレベルを大幅に向上できる！！

ブラッシングの後の洗浄はとにかく大事！！

便利なグッズ

電動歯ブラシ

バイトブロック

ディスポーザブル排唾管

アングルワイダー

では、実際のケアをご覧ください



含そう剤・抗菌性洗口液

＊グルコン酸クロルヘキシジン(ChG)

＊ポビドンヨード

消毒剤を主成分とする「含そう剤」を
ケアの最後に併用すると、持続効果が高い！！

プラークフリー法におけるPCR値の変動



かんたん口腔ケア メディカ出版 2002 p115より引用

プラークフリー法

抗菌効果の持続および歯垢の
再付着抑制を狙った、口腔ケアの方法
非経口摂取患者を対象

1. 初回ケアにおける歯垢の完全除去
2. 維持ケアとして、グルコン酸クロルヘキシジン含有洗口液の歯面塗布。

ケア間隔の延長も可能！！

なぜCHG含有の洗口液がいいの？

- ✿ 齒面への吸着性がよく、きれいになった歯面に再び歯垢が付着するのを抑制する効果が高い。
- ✿ またその持続性が長い！！



うがい前後の菌数の変動

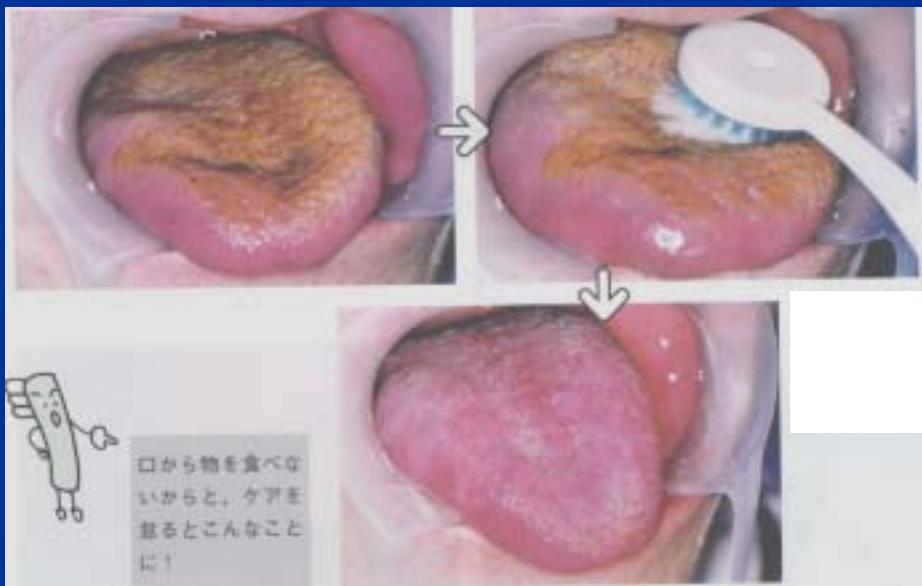


絶食患者の口腔ケア

- 唾液の分泌が低下し、口腔内が乾燥しやすい
- 剥離上皮や喀痰などが、口蓋などにはりつく
- 口腔内乾燥は舌苔が厚くなりやすい

→ ◆舌ブラシ
◆スポンジブラシ

厚くなった舌苔



歯が少なくなった患者の口腔ケア

☛ 孤立歯の存在

➡ ワンタフトブラシの活用



☛ 無歯顎患者の口腔ケア

➡ 粘膜及び舌苔の清掃

☛ 下顎位が安定しないため誤嚥しやすい

➡ 可能であれば義歯を装着すること

CHECK POINT

口腔ケアをしているつもりでも、肝心な部分の歯垢除去ができていない、という無駄な努力をしていないか？

せっかく除去した歯垢や食物残さを十分洗浄し、吸引できているか？

舌や頬粘膜に潤いがあり、適度な湿潤度が保たれているか？

義歯の取り扱いは適切か？

便利なケアグッズを積極的に導入し、また歯科関係者との連携を深めているか？

口腔ケアによって菌量を減らし 誤嚥しても肺炎を発症する リスクを下げよう！！



<文献>

- 1) 岸本裕充: かんたん口腔ケア 患者さんのQOL向上をめざして, メディカ出版, 2002.
- 2) 岸本裕充: ナースのための口腔ケア実践テクニック, 照林社, 2002.
- 3) 照林社編集: 最新口腔ケア エビデンスに基づくスタンダード照林社, 2001.
- 4) 鴨井久一: 歯周治療へのクロルヘキシジン(グルコン酸クロルヘキシジン)の使用に際して, the Quintessence.vol.23. 1. 2004. 84-89.
- 5) 真木吉信監修: Q&A 20, THE JOURNAL OF DENTAL HYGIENIST. 6. 2004. 90-91.